



じゃが芋の芽欠きをしました。船橋からやってきた4家族のお子さん達と、畑に初めて見えたお手伝いの方2人も参加して、10人で作業しました。1年生のこはるちゃんは一生涯懸命です。抜いた茎から出ている小さなじゃが芋を見つけると、嬉しそうでした。

みんなで芽欠き：

お届けの野菜

○大根○小松菜○坊主知らずネギ○レタス○ちぢみほうれん草（アクやえぐみが少ないです。さつと茹でておひたし・和え物・ナムル。生のまま炒め物等に。）○ブロッコリーのわき芽

簡単レシピ ☆しめさばとサニーレタスの和えもの

しめさばを薄く切ってサニーレタスを入れて、カンタン酢をかけるとおいしいよ。レタスでもやってみたけれど、サニーレタスのほうがおいしいね。(佐藤さん談)

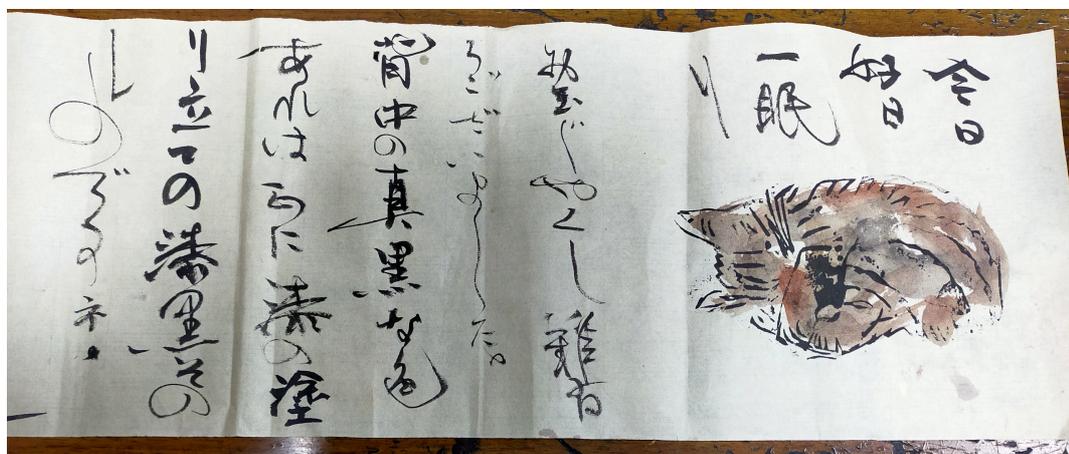
作業日誌

カラーピーマンをビニールポットに移しかえる、ナス・ピーマン・マザーレッドレタスの定植、ナス床・ピーマン床・オクラ床・キャベツ床・トマト床作り、さつま芋を活けて芽だしを始める、キャベツと玉ねぎの草取り、じゃが芋の芽欠き、いろいろな場所の耕運など。

畑だより 今の季節はとなりの竹林からウグイスの綺麗な声が聞こえています。ピッピッピッという鳴き声があるので空を見上げるとイカルチドリがスピードを出して飛んでいます。黄色の長い足でカモメの小型の様な形をしています。4月24日、初めてツバメの姿を見ました。

野菜ともだちの声 ☆掘り立ての筍、ご飯にしたり、煮物にしたり、美味しくいただきました。買い物もままならないので、自宅迄届く新鮮な野菜は本当にありがたく、楽しみです。(瑞さん)

☆野菜ともだちの赤沼さんは 昨年もおたまじゃくしからカエルになるまで育ててくれました。今年は馬橋に住む書の先生にも畑のおたまじゃくしをあげたそうです。その先生から届いた巻物のような手紙を見せてもらいました。



「おたまじゃくし有り難うございました。背中の真っ黒な色 あれは正に漆の塗り立ての漆黒そのものですネ。今ちょっと漆から遠のいて折りますが梅雨の季節に入るとどうしても漆に手が伸びてしまいます。漆芸は日本美術の原点ですよね。」(お手紙より抜粋させていただきました。)

5/5 (木) 坊主知らずネギ・かぶ・小松菜・サニーレタス等

一苦手の野菜や傷みがあって取り替えて欲しい野菜がありましたらご連絡いただくと助かります。一